



## 「わとくのサンルームから」

兵庫県立和田山特別支援学校

校長 野口 照正

←本校ブログページのQRコードです。

### 1 ○○の秋

10月も残すところ、あと僅かとなりました。今年は例年よりも遅い「秋本番」となりそうです。竹田城のある古城山や立雲峡の紅葉が楽しみです。

さて、この項目名に「○○の秋」と記しました。みなさんは○○にどのような言葉を想像されますか？スポーツ、芸術、祭り、読書、食欲、行事などいろいろな言葉が浮かびますね。個人的には「非日常」的な要素が多いように感じます。

現代では曖昧になってしまいましたが、日本人古来のライフスタイルに「ハレとケ」というものがあります。これは、兵庫を代表する偉人で民俗学の祖「柳田國男」先生（神崎郡福崎町出身）が見出した伝統的な世界観ですね。「ハレ」は冠婚葬祭や年中行事などの非日常的な特別の日をさし、「ケ」はそれ以外の普通の日常生活をさします。民俗学上の難しい話はさておき、「ハレ」と「ケ」は一見すると別物のように見えますが、両者は1セットです。つまり、「ケ」の延長上に「ハレ」があることで、「ハレ」に特別感をいただけます。

いよいよ1週間後に迫った「なごみカーニバル」は、本校での大きな「ハレ」の日です。その「ハレ舞台」に立つ児童・生徒たちや支える先生方にとって、「ケ」の日の取り組みが遺憾なく発揮されて、ご来場される皆さんと素敵な秋のひと時を過ごせますことを、心から願っております。

### 2 10月雑感（一部に9月末分も含みます）

この1カ月間も印象的な出来事がたくさんありました。主なものを列記します。

#### （1）今泉マユ子先生の出前授業

遠路横浜からお越しいただき、2日間にわたり全学部それぞれでお世話になりました。今泉先生はご講演で全国各地に出向かれ、テレビやラジオにも多数出演されている食育や災害食のプロフェッショナル、すなわち「ホンモノ」の方です。そのご講演内容は、お人柄と迫りに満ちた素晴らしいものでした。本校の児童・生徒のみならず先生方にとっても、貴重な体験になったと思います。個人的にも素敵な出会いとなりました。今泉先生のますますのご活躍をお祈りしています。

## (2) 中学部の宿泊体験学習

今回は引率団に加えていただきました。参加した生徒とも仲良くなれて、運営される先生方や看護師の方々の周到なご準備や臨機応変なご対応に、大きな安心さと心強さを感じました。関係の先生方、お世話になりました。

## (3) 生徒会役員改選と新本部役員の活動開始

今回の改選には、複数の役職で定員以上の立候補者が出ました。これは、日々の先生方のご指導の賜物で、本校の活性化やさらなる発展に意欲を示す「わとく想い」の生徒の多さに、校長としてとても頼もしく思いました。その後実施した認証式での新役員の皆さんの表情は、やる気に満ちたとても清々しいものでした。これからの彼らの活躍に「期待大」ですね。

## (4) 修学旅行【小学部、高等部】

公務の都合で、残念ながら何れも引率団には入れませんでした。大きな事故やトラブルもなく、無事に行事を終えることができました。私は高校での修学旅行の引率は何度も経験がありますが、起床時から就寝時まで児童や生徒へのきめ細やかな対応が求められる「特別支援学校ならではの」引率指導の大変さを知る良い機会となりました。参加した児童や生徒たちは、良い思い出づくりが出来ました。お疲れ様でした。

## (5) 荒谷さんからのプレゼント

平成7年（1995年）以来ご縁が続いている 荒谷 誠 様（岐阜県）から、今年度も飛騨りんごがたくさん届き、「チームわとく」皆で、美味しくいただきました。月並みですが、スーパーで買えるりんごとは段違いの甘酸っぱさでした。この食感と共に、飛騨の地から本校を温かく見守っていただいているお気持ちに、感謝の思いで一杯です。荒谷様とのご縁を末永く続けられるよう、この交流にしっかりと取り組んでいきます。



【今泉先生の出前授業（高等部）】



【荒谷様からいただきましたりんご】

最後までお読みいただき、ありがとうございました。